

最大被害想定(※)として大田区の約60%のエリアで洪水や高潮による浸水の可能性があり、場所によっては浸水後に水が引くまで4週間以上かかる場合があります。いざという時に適切な行動が取れるよう事前に準備をしておきましょう。

※平成27年の水防法の改正に伴う「想定し得る最大規模の降雨」などによる浸水の想定

区の助成制度を使って、自宅も災害対策しませんか

●風水害に備える

雨や風が強くなってからの対策は危険です。日頃から家屋の点検をしておきましょう。

屋根や壁の改修に住宅リフォーム助成を活用できます

区内に主たる事業所(本社)がある中小事業者にはリフォーム工事を発注する場合、工事費用の一部を助成します。

※工事開始前に仮申請の手続きが必要です

▶対象

防災・防犯対策、バリアフリー化など区が定める助成対象工事
今年度から追加 玄関周りの水場の確保や、居室内の換気機能の向上などコロナ禍における新しい生活様式への対応工事

※助成金の額は工事内容により異なります

▶問合せ先 建築調整課住宅担当

☎5744-1343 FAX5744-1558



詳細はコチラ

屋根

☑瓦やトタンのひび割れ・ずれはないか、アンテナはしっかり固定されているか

窓ガラス

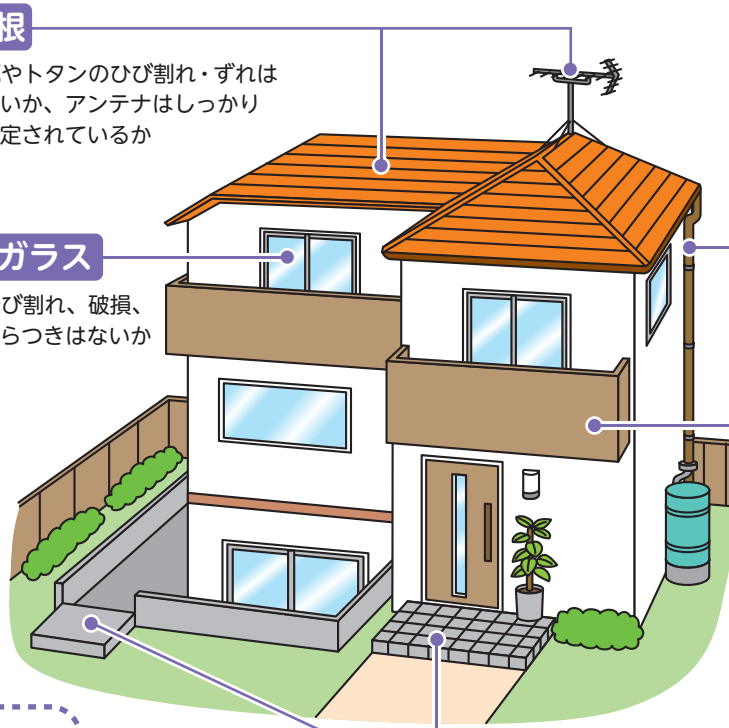
☑ひび割れ、破損、ぐらつきはないか

雨どい

☑継ぎ目の外れ、破損、落ち葉などの詰まりはないか

ベランダ・外壁

☑壁に亀裂はないか、飛散の危険が高いものは室内へ



敷地が低い場合や地下室、半地下の浸水防止

☑地下室の設計時に以下のように工夫しましょう

- 半地下や地下の玄関には、道路面より少し高く階段を設ける
- 半地下や地下の駐車場には、「止水板」を設置する
- 地下室の電源コンセントは壁の高い位置に配置する、地下室専用の分電盤を設ける
- 地下室、半地下、道路より低い敷地からの排水は、ポンプ設備を設ける必要があります。ポンプは弁がついていて、下水からの逆流を防ぐことができるものを選びましょう

▶問合せ先 建築審査課建築審査担当 ☎5744-1388 FAX5744-1557

●浸水軽減に向けて工事費の一部を助成します

雨水タンク(雨水貯留槽)や雨水浸透施設設置についてはコチラ



私道排水設備についてはコチラ



▶問合せ先 建築調整課地域道路整備担当 ☎5744-1308 FAX5744-1558

土のうを準備

浸水防止には土のうが有効です。区では無料で土のうを配布しています(配布した土のうは回収していません)。台風や大雨が予想される場合は、土のうが不足することがあるため、日頃から準備をお願いします。



詳細はコチラ



▶問合せ先 地域基盤整備第一課 ☎5764-0631 FAX5764-0633
 地域基盤整備第二課 ☎5713-2007 FAX5713-2009
 地域基盤整備第三課 ☎3726-4303 FAX3726-4318

●がけ崩れのリスクに備える

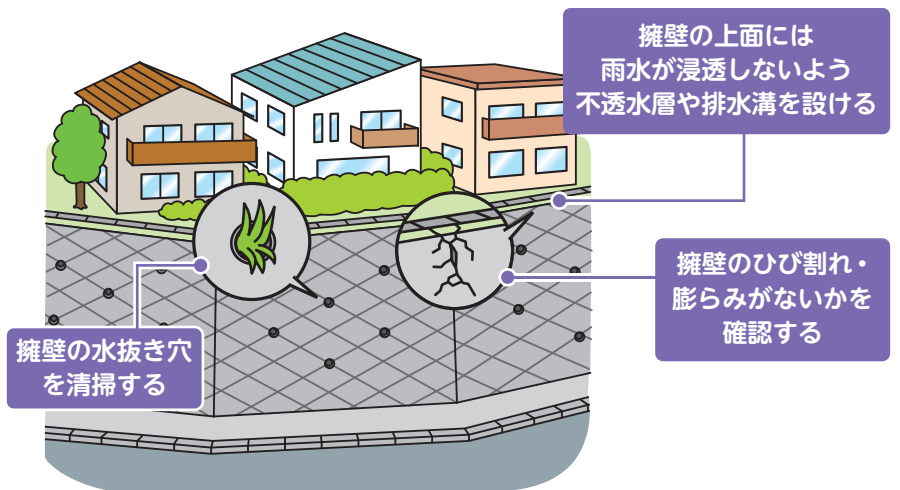
がけ・擁壁の所有者や管理者は、がけ崩れが起こらないよう日頃から点検や整備をしましょう。

がけや擁壁の整備工事に助成制度を活用できます

詳細はコチラ▶



▶問合せ先 がけや擁壁の相談について=建築審査課構造審査担当 ☎5744-1389 FAX5744-1557
 整備工事の助成について=防災まちづくり課耐震改修担当 ☎5744-1349 FAX5744-1526



擁壁の水抜き穴を清掃する

擁壁の上には雨水が浸透しないよう不透水層や排水溝を設ける

擁壁のひび割れ・膨らみがないかを確認する

「マイ・タイムライン」を作ろう

「マイ・タイムライン」とは、いざというときに落ち着いて行動するために、あらかじめ、自身や家族のとるべき行動について「いつ」「誰が」「何を」を時系列に整理した個人の避難行動計画です。



詳細はコチラ

●誰でも簡単に作成できる!

ご自身の避難行動計画である「マイ・タイムライン」を時系列で整理できるツールの「逃げキッド」を問合せ先で配布しています。1人でも作成できるよう、分かりやすく解説しています。

●「マイ・タイムライン」講習会

「マイ・タイムライン」の作成をお手伝いする講習会も行っています。詳細は区HPをご覧ください。



災害情報を発信しています

●区からの情報をキャッチ!

緊急時にはメールやSNSでも情報を発信します。事前にご登録ください。

安全・安心メール



登録はコチラ

Twitter



フォローはコチラ

LINE



友だち登録はコチラ

▶問合せ先 防災危機管理課防災危機管理担当 ☎5744-1236 FAX5744-1519

●大田区防災ポータルサイト・防災アプリを公開予定

いつ起こるか分からない災害に備えられるよう、より分かりやすく、災害に関する情報を届けるために「大田区防災ポータルサイト」「大田区防災アプリ」を準備しています。発災時における避難所の開設状況や、区からの避難情報などを、確認することができます。いざという時に適切な行動をとれるよう、ぜひご活用ください。※本サイト、アプリの公開時期については区HPなどでお知らせします

